



▲魚屋の立ち入り調査。まな板やふきんの細菌検査、陳列ケースの温度測定、検体の採取などにより衛生管理が十分かどうか調査されます。



▲まな板の細菌付着度検査。



▲検体の細菌は衛生公害研究所で培養、顕微鏡にかけられ汚染の実態がわかります。



▲魚屋、スーパー、旅館、レストランなどで小売され又は使用されている、なまものが主に採取され細菌検査されます。

食中毒のシーズンに備えて ——夏期食品一斉取締り——

毎年七月から八月にかけては年間で一番食中毒が多発するシーズンです。温度と湿度が高くなると、腸炎ビブリオやブドウ球菌などの増殖にかっこうの条件となり、それに加えて、暑さのため体力が弱まり食中毒の事故が発生しやすくなるためです。

この時期に、全国一斉に夏期食品の一斉取締りを実施し、旅館、レストラン、魚屋などの立ち入り検査を主体に不良食品の一扫を図ってまいります。

食中毒を予防するには、食品衛生の三原則である①清潔 ②迅速 ③冷却または加熱を守る事が大切です。

(写真は衛生公害研究所)

工芸物産等に類をみない数多くの資産を有しています。今後の経済社会は大きく変貌していくものと思われませんが、これらの資産はこのような時代の生活にと

第五 豊かな社会への基盤づくり

地域社会の整備のための基礎的条件となり、また基幹的交通通信網をはじめとする公共施設あるいは産業基盤については、本県の立ちおくれをできる限り早急に解消してまいります。

★ 地下水調査利用実態調査…… 百九十万円
熊本の地下水は清冽で豊富です。この自然の水を永久に保全し、私達の生活に生かしたいと思いますが、近年の状況は湧泉にしても、井戸水にしても、その水量が減少しています。

このため、本年度は、熊本平野を中心とする二十二市町村について、次の三つの調査を実施し、今後、地下水対策を検討する際の資料とします。

(一) 地域内十カ所の井戸について、一年間連続して地下水位の変動状況を観測します。

(二) 使用目的別に地下水の利用実態調査を実施します。

(三) 地下水に含まれる微量成分を分析し、地下水の分布状況を調査します。

★ 天草地域水資源開発調査…… 三百十六万円
天草は、地形的な条件で恒常的に水不足を来している地域です。干ばつ時には飲料水にさえ事欠く状況であります。従って水資源を確保するため、部分的な対策ではなく、天草全域について総合的な対策を講じる必要があります。本年度からその基礎調査を実施します。

★ 国土利用計画の策定…… 五十九万円
国土利用計画は、国土利用計画法による国土利用に関する基本的な計画で、全国計画、都道府県計画、市町村計画があります。国では、全国計画の策定作業が進められていますが、県においても、これからの時代に対応した適正な国土の利用を図るため、国土利用計画の策定に乗りかかります。

★ 地方都市整備構想 策定調査…… 二百万円
国土庁の委託事業として昨年度実施した「地方都市開発整備構想」の熟度アップを図るため、モデル的に「工業立地の都市化に及ぼす影響度調査」を受託事業として実施します。

本年度は県内計画延長五百七十二キロのうち阿蘇南外輪探勝コースのなかで、特に景観の勝れた高森峠から清水峠までの約八キロについて整備を進める計画です。

これが整備されると自然歩道は手軽な自然とのふれあいの場として期待がもたれます。

(三) 地域文化の振興

★ 民俗資料緊急分布調査…… 百万円
県下における民俗資料の分布およびその地域的特色を把握するため、本年と来年度の二カ年にわたり県内百五十カ所の調査地を選定し、文化庁の指定した調査表によって調査を実施します。また、その調査表から五十項目を抽出して昭和五十年度に民俗分布地図を作成します。それによって今後の民俗資料保存対策の重要な基礎資料となるものです。

★ 菊池川古代文化圏調査…… 二百万円
菊池川流域には菊池市の貨泉出土地、菊鹿町の鞠智城、山鹿から玉名にかけての装飾古墳群など、著名な遺跡が分布し、日本古代史上に重要な地位を占め、さらに最近注目を集めているトンカラリン、盤座等が分布しています。

これらについて(一)地図、実測図、写真、文献等基礎資料の集成、(二)試掘調査、(三)発掘調査を実施します。

★ 熊本再発見…… 五百万円
熊本は、すぐれた環境や文化、伝統民

開催するスポーツ相談室、スポーツ教室への指導助成、スポーツ教室開設講習会の開催、スポーツグループ育成に対する指導助言を行ないます。

また、体力づくり県民大会の開催等住民の多くが参加できるようなプログラムを考慮しスポーツ機会の拡充をはかっています。

★ スポーツ指導者の養成…… 六百十五万円
住民のスポーツに関する相談や、指導依頼に応えるための指導態勢づくりは県民総スポーツ運動推進の基盤であります。

このため県においては市町村開催の指導講習会への助成および県民スポーツ指導者会を設置するとともに、市町村に対しては地域、グループに密着した指導者リーダーの計画的養成を図るため、指導者バンクを設置します。

★ 派遣社会教育主事の配置…… 千七百七万円
市町村の社会体育行政およびスポーツの振興を期待し、事業効果を上げるため本年度五市町村にそれぞれ一名あて派遣社会教育主事(スポーツ担当)を配置します。

★ 九州自然歩道整備事業…… 二千二百二十万円
自然の中で国民の健全なレクリエーション活動を促進するため、九州自然歩道の整備が実施されることになりました。